



大野小だより

「みんなでつくろう幸せな学校」

自ら進んで学ぶ子 自分を高める子 互いを認め合える子 令和6年 10月29日 第11号

HP QR コード



©DESIGNALIVE

Greeting Smile Street お披露目会



10月10日(木)、昨年度の3年生が、総合的な学習の時間に「挨拶いっぱい街にしよう」と地域の方々の協力を得て学校の前の道に名前を付けました。しかも、PTAの皆様が横断幕も作っていただき、道行く方々にもお知らせできるようにになりました。そこで、ご協力いただいたPTA本部役員の方々や学校運営協議会委員・地域学校協働活動推進委員の皆様、武蔵野線市川大野駅員の駅員さん、コミュニティバス梨丸号の運転手さんを迎え、「Greeting Smile Street お披露目会」を行いました。



した。

昨年度3年生(現4年生)の子どもたちが、道路に名前を付けるまでの経緯や学習した内容についてプレゼンテーションをしました。

そして、横断幕のお披露目、「おおお〜!」とみんなから歓声が上がりました。最後

に、お客様を代表してPTA会長様より、心あたたまるご挨拶をいただきました。9月は市川市全体で、10月からは代表委員の子どもたちが「朝のあいさつ運動」を行っています。持続可能な社会の担い手として子どもたちを育てていく上で、地域とともに活動できたこと、学習の足跡を残すことができたことが、子どもたちの深い学びにつながりました。ありがとうございました。あいさついっぱいの街をめざして、がんばります!

かけこみ110番ウォークラリー!

10月26日(土)、かけこみ110番ウォークラリーが行われました。天気は曇りでしたが、秋のさわやかな風が心地よく、絶好のウォークラリー日和でした。各グループ、プレゼントの花を手に、かけこみ110番の家や施設を目指してスタート! 勝手知ったる通学路、子どもたちは意気揚々と歩き始めました。かけこみ110番の看板を確認し、「こんにちは〜。」と声を掛けますが……。道を歩いていた時の元気はどこへやら、急にかしこまってしまい、感謝の気持ちを伝える前に花を渡してしまったり……。何事も経験です。このように地域の方々と触れ合うことができる貴重な機会をいただいたことに感謝しています。PTAの皆様、ありがとうございました。後半は、クロネコヤマトさんによる交通安全教室。トラックの死角と巻き込まれそうになる自転車を実演。自転車に乗っていた湊谷先生も「こわ〜い。」と。子どもたちは、トラックに「渡ります!」アピールをしながら横断する練習をしました。



交通安全教室。トラックの死角と巻き込まれそうになる自転車を実演。自転車に乗っていた湊谷先生も「こわ〜い。」と。子どもたちは、トラックに「渡ります!」アピールをしながら横断する練習をしました。

パラスポーツアスリート来る！

4年生、総合的な学習の時間にパラスポーツアスリートが来ました。お一人目は、パリパラリンピックゴールボール金メダリスト田口侑治選手。パリ帰国後、初の出前授業だとか。金メダルを見せてもらい、「すご〜い！」と感激！もちろん、ゴールボールの体験も。バスケットボールくらいの大きさですが、重さは2.5倍。体で受け止めることはもちろんのこと、ボールを投げることも大変です。アイマスクをつけてプレーするなんて「ムズカシ〜。」と子どもたち。

お二人目は、リオパラリンピック車いすラグビー銅メダリスト官野彦選手。現在は自転車競技の選手として世界で活躍されています。車いすの人でも一緒に勝負できるリレーについて考えました。みんなのアイデアを出し合い、バトンをヒブスにしたリレーに決定。ヒブスの着脱が大変で、勝負は最後まで見

えず盛り上がりました。工夫次第で誰でも一緒に楽しむことができるとわかりました。ありがとうございました。



全国学力・学習状況調査の結果

4月18日（木）、6年生で実施した全国学力・学習状況調査（国語、算数）の結果についてお知らせいたします。本調査の問題は、第5学年までの学習内容で構成されており、学習の基盤となる「知識・技能」や「思考力・判断力・表現力」を見取ることができます。結果は下表のとおりです。

	平均正答率 （国語）	平均正答率 （算数）
大野小学校	62% (県平均-5%)	59% (県平均-4%)
千葉県	67%	63%
全国	67.7%	63.4%

国語も算数も昨年度に比べ2〜3%上昇しており、日ごろの学習の成果が表れているといえます。国語では漢字や言葉、算数では四則計算での誤答や無回答が多くみられました。AIドリルの活用や少人数指導を実施し、基礎基本の習得に努めます。また、国語も算数も問題文の読み取りに課題が見られました。読書教育の充実とともに、本校の研究課題である「情報処理能力の育成」に努めます。

1年生もドリパテビュー！

GIGA スクールセンター校であることから、他校に先駆けて1年生にタブレットが貸与されました。早速、ドリルパーク（AIドリル）をはじめた1年生。ドリルパークの良いところは、「できたかできないかがすぐにわかること」「やり直しができること」「間違った問題について類似問題が出されること」です。また、タイピングの必要はなく、手書きで解答できます。ただし、正確に書かないと誤答とされます・・・。

そして、正答率に合わせてポイントが付与されていくので、達成感が得られ学習意欲にもつながります。問題の解き直しや類似問題に取り組み段階でサポートをしていくと、スムーズに課題を解決することができます。家庭学習の一つとしてお子さん自身が取り組むことが多いです。ぜひ、お子さんの取り組みの様子を見ていただくと助かります。

